

心不全入院患者における薬薬連携の構築

はじめに

甲南医療センター薬剤部では、心不全で入院された患者様を対象に研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております[問い合わせ窓口]までご連絡ください。

1. 研究概要および利用目的

甲南医療センターでは、退院後 1～3 ヶ月に再増悪による再入院率が高いとされる心不全入院患者様を対象とした多職種による切れ目のない心不全管理に取り組んでいます。

これまで当院では、心不全治療で入院した患者様が退院した後の外来受診では、院外処方せんが発行されるため、病院薬剤師と保険薬局の薬剤師間で、患者様の情報や心不全の薬物治療に関する入院中の状況などが共有できていない状態になっておりました。

心不全診療ガイドライン 2025 年改訂版(日本循環器学会/日本心不全学会発行)では、多職種チームにより包括的な心不全管理をサポートすることにより心不全再入院、死亡リスク低下に有効であると報告されています。

当院でも、切れ目のない医療の提供を目指し、2025 年 1 月より、心不全の治療で入院した患者様に対して医師・薬剤師・看護師・保険薬局薬剤師が連携し、継続的に心不全管理をサポートできる取り組みを開始しましたので、本研究ではその有効性を検討することを主な目的としています。

2025 年 1 月～12 月のあいだに当院にて心不全治療で入院された患者様の情報、薬物治療の状況などをカルテから収集します。また、かかりつけ薬局への情報提供内容、かかりつけ薬局からのフォローアップ(トレーニングレポート)内容から、病院薬剤師と保険薬局薬剤師との連携状況や、連携により介入した事案について研究を実施することといたしました。

2. 研究期間

この研究は、2026年1月28日～2026年3月31日まで行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 患者基本情報:年齢、性別、身長、体重、診断名、処方歴
- 2) かかりつけ保険薬局先、トレーニングレポートの返信回数、返信内容

4. 個人情報の管理方法

プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの情報は直ちに識別することができないよう、対応表を作成して管理します。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、甲南医療センター薬剤部の鍵のかかる保管庫に保管します。

5. 試料・情報等の保存・管理責任者

この研究の情報を保存・管理する責任者は以下のとおりです。

甲南医療センター 薬剤部 責任者:鶴田 麻友

6. 研究へのデータ提供による利益・不利益

利益……本研究にデータをご提供いただく事で生じる個人の利益は、特にありません。

不利益……カルテからのデータ収集のみであるため、特にありません。

7. 研究終了後のデータの取り扱いについて

この研究で取得した患者さんの治療に関する情報は、論文等の発表から 10 年間は保管され、その後は患者さんを識別する情報を復元不可能な状態にして破棄されます。また、患者さんが本研究に関するデータ使用の取り止めを申出された際、申出の時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄いたします。

8. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合には、患者さんを特定できる個人情報とは利用しません。

9. 研究へのデータ使用の取り止めについて

いつでも可能です。取りやめを希望されたからといって、何ら不利益を受けることはありませんので、データを本研究に用いられたくない場合には、下記の[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合には、結果を廃棄できない場合もあります。

10. 問い合わせ窓口

この研究についてのご質問だけでなく、ご自身のデータが本研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、ご自身のデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

甲南医療センター 薬剤部 担当者:鶴田 麻友(研究責任者)

神戸市東灘区鴨子ヶ原 1-5-16

078-851-2161